

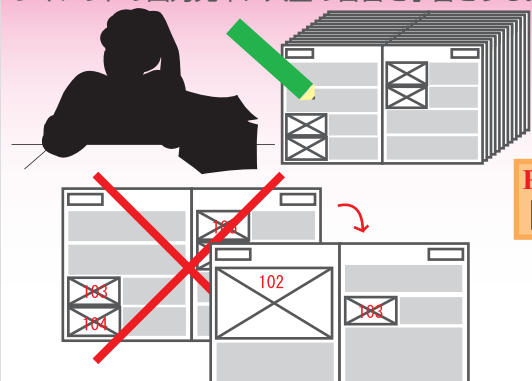
# 画像プロセッサバージョン

## 画像配置ワンアクション! 瞬間自動修正、データ管理機能でトラブル回避!!

### 導入前

#### 1 紙面レイアウトの作成 (InDesign®)

レイアウトの出力見本に大量の合番を手書きする。

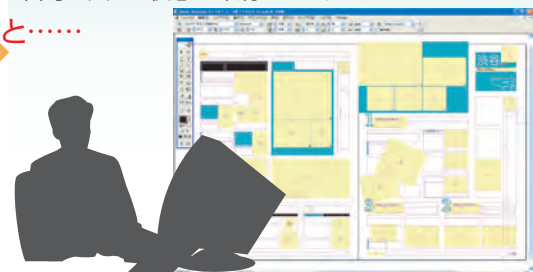


レイアウトが変更されたら合番も振りなおし...

ProAPPを使うと...  
自動化

### 導入後

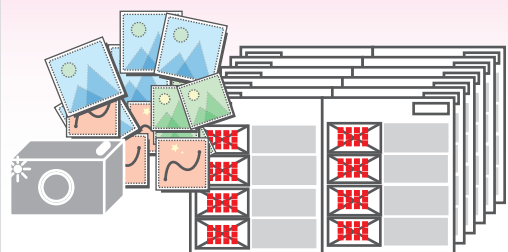
InDesign®で紙面レイアウトを作成してから、ProAPPの「画像流し込み番号自動付与」機能を実施すると、自動的に、各グラフィックフレームに流し込み番号が付与されます。「画像流し込み番号表示切替」をオンにすると、流し込み番号が入った状態で印刷できます\*1。



#### 2 画像の流し込み

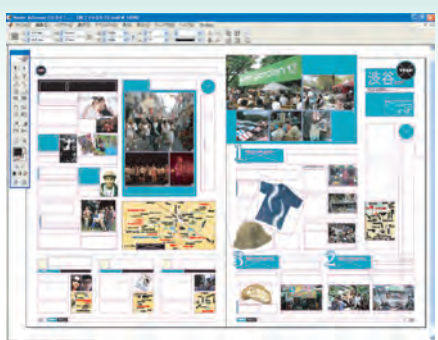
画像を用意し、誌面レイアウトに画像を配置します。

大量の画像を1点ずつ配置・アタリ調整するのは大変...



ProAPPを使うと...  
自動化

用意した画像ファイルの名前の頭に、流し込みたい場所の合番を付けるだけで準備完了。後は、ProAPPの「画像流し込み」機能によって、自動的に誌面レイアウト上に画像が流し込まれます\*2。



画像の適正化を行なうための、画像の配置座標や拡大/縮小率をメモしなればならないのがめんどろ...

#### 3 画像の補正

大量の画像を1点ずつ開き、サイズ、カラーモード、ファイル形式などを適正化していく。



ProAPPを使うと...  
自動化

ProAPPの「画像自動修正」機能を使用すると、Photoshop®が自動的に起動し、ページ内の配置画像をレイアウト上の実寸にリサイズしてから、元のアタリどおりに再配置してくれます。また、解像度やカラーモードが適切でない場合には、自動的に印刷に適した状態にしてくれます。

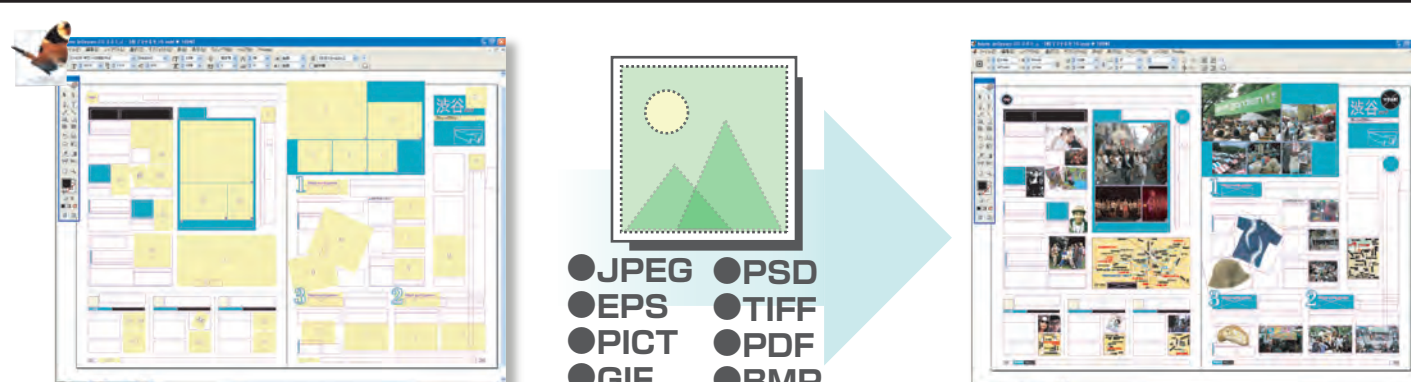


画像の適正化だけでも十分めんどろなのに、更に、適正化済み画像をレイアウトに配置して、アタリが元の状態と同じになるように調整しなければならない。一点二点ならいいけど、数十点もあった日には...

\*1 流し込み番号を非表示している場合は印刷されません。  
\*2 画像が準備できていない場合はアタリ調整用の画像でもかまいません。本画像とアタリ調整用画像を差し替える場合は「画像差し替え」機能を使用します。

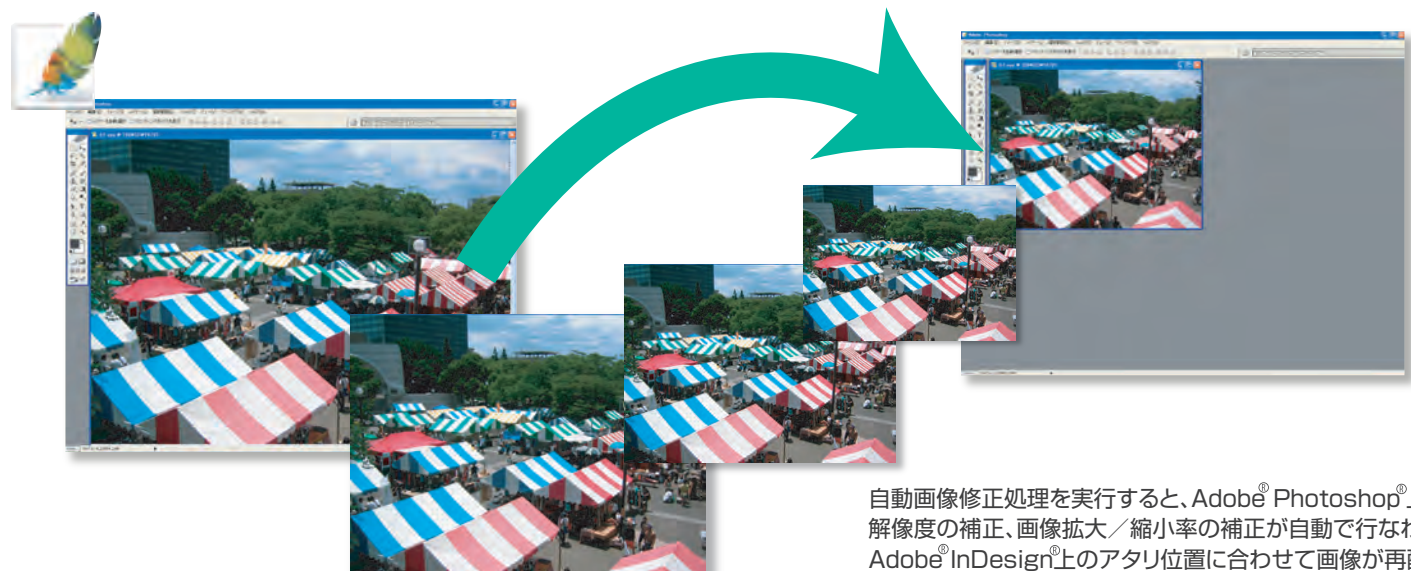
### 機能一覧

- 流し込み台紙作成機能 (画像流し込み番号自動付与)**  
InDesign®ドキュメント上に配置されたグラフィックフレームに流し込み番号を自動付与することが可能です。
- 流し込み番号表示処理切り替え機能**  
グラフィックフレームに付与された流し込み番号の表示/非表示を切り替えることが可能です。
- 画像流し込み機能**  
流し込み番号の付与されたグラフィックフレームに流し込み番号情報を持つ画像ファイルを流し込むことが可能です。
- 画像解像度修正機能**  
規定範囲外の解像度の画像ファイルを自動補正することが可能です。
- 画像自動修正機能**  
画像ファイルのカラーモード・ファイル形式・解像度・拡大/縮小率を規定範囲内に自動補正することが可能です。
- 画像自動チェック機能**  
画像ファイルのカラーモード・ファイル形式・解像度・拡大/縮小率を規定範囲内であるか自動でチェックすることが可能です。
- 自動バックアップ機能**  
画像自動修正の実施時に、元画像を自動的にバックアップします。
- 拡張子自動付与機能**  
拡張子のない画像ファイルに自動で拡張子を付与することが可能です。
- 画像差し替え番号付与機能**  
画像ファイルの流し込まれているグラフィックフレームに画像差し替え番号を付与することが可能です。
- 画像一括差し替え機能**  
画像差し替え番号の付与されたグラフィックフレームに流し込まれている画像ファイルを一括差し替えできます。



レイアウトを作成し、流し込み番号自動付与機能を実行すると、ページ上のグラフィックフレームに、自動で流し込み番号が付与されます。

画像流し込み処理を実行することで、該当するグラフィックフレームに画像が流し込まれます。



自動画像修正処理を実行すると、Adobe® Photoshop®上で解像度の補正、画像拡大/縮小率の補正が自動で行なわれ、Adobe® InDesign®上のアタリ位置に合わせて画像が再配置されます。元画像は自動的にバックアップされるので、レイアウト変更が発生した場合でも大丈夫!

記載の会社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。仕様は予告なく変更する場合があります。この製品に使用されている一部機能については特許出願中です。出願番号:2005-109225 Copyright©All rights reserved. 2006 ProField Co.,LTD. ■お問い合わせ先 mail: product@profield.jp URL: http://www.profield.jp/ 株式会社プロフィールド ProField Co.,Ltd.

# ProAPP

Automatic Page Processor

## Adobe® InDesign® 非定型組版プラグイン



こんな方々にお薦めいたします。

- **企画立案や取材、打ち合わせの時間をもっと欲しい!** という編集担当者の方
- **DTPを導入したいが、組版が面倒かな...** と思っている出版関係の方
- **内容がギリギリまで決まらない!** だから **簡単な編集ソフトが欲しい!** クリエイターの方
- **仕事の負担を減らしたい、作業時間を短縮したい!** 印刷、製版現場のプロの方

# ProAPP

Automatic Page Processor

## 作業時間 $\rightarrow \frac{1}{10}!!$

# テンプレート不要のDTP革命ツール!! テキスト&画像フルオート

**「DTPにつきものの面倒くさい作業は  
ぜ〜んぶProAPPにおまかせ!!」**

Adobe®InDesign®, Adobe®Photoshop®と  
ProAPPの組み合わせなら、  
初めての現場でのDTP合理化も全然怖くない!!

ProAPPを使えば、  
数十点のデジカメ画像でも、  
ボタン1発で適正化完了!

ProAPPによる自動組版には  
小難しいデータベースやテンプレートは  
いっさい必要なし!!

毎号レイアウトが変わる非定型頁でも、  
ProAPPなら自動組版できる!!

ProAPPのテキスト自動流し込み機能を使えば、  
面倒なコピー&ペースト作業はもう不要!!

デザイナーさんも編集者さんも、  
従来のような仕事のやり方で自動組版を実現!!

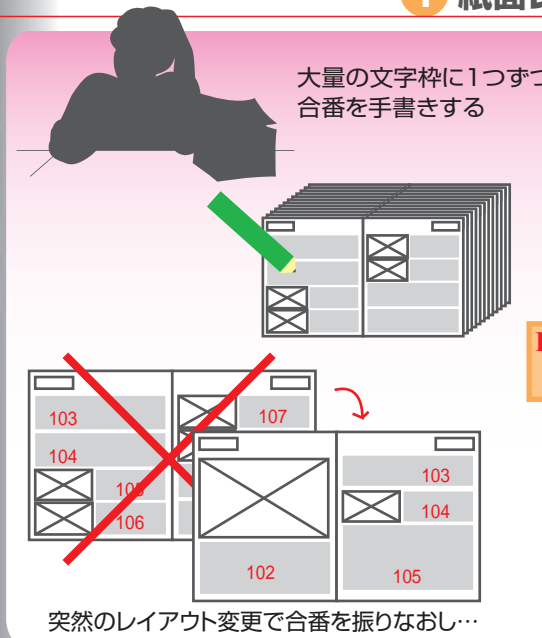
**ProField**  
Professional Quality Service

## テキストプロセッサバージョン

# コピー&ペースト不要!! ワンクリックで一発流し込み!!

### 導入前

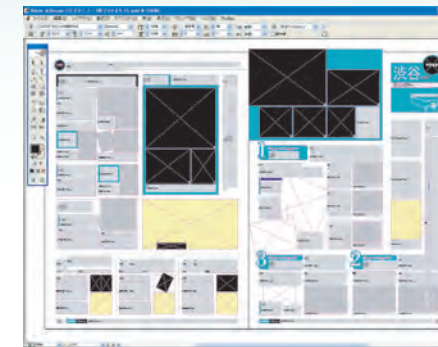
#### ① 紙面レイアウトの作成 (InDesign®)



ProAPPを使うと……  
**自動化**

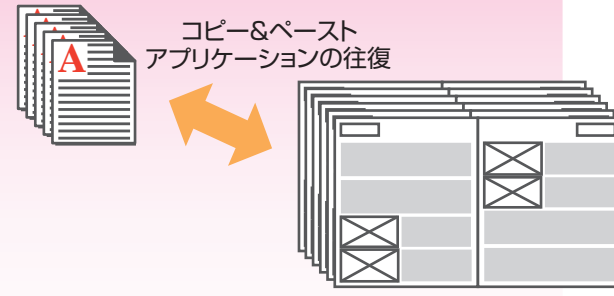
### 導入後

InDesign®でレイアウトを作成してから、ProAPPの「流し込み番号自動付与」機能を実施すると、自動的に各テキストフレームに流し込み番号が付与されます。「流し込み番号表示切替」で表示をオンにすると、フレーム番号・行数・行内文字数付き<sup>1)</sup>でレイアウトを印刷できます<sup>2)</sup>。



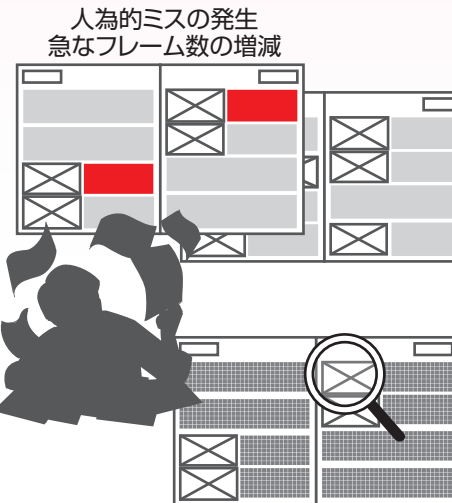
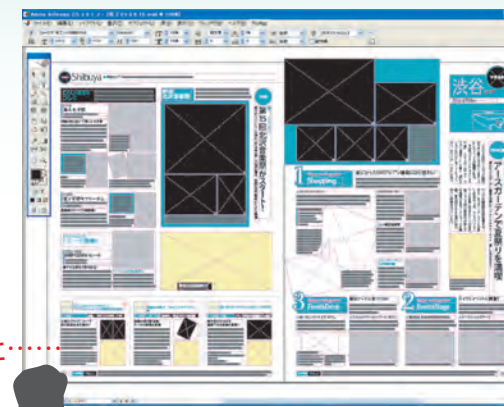
#### ② テキストファイルを流し込み

ライターから入稿された原稿を紙面レイアウトと照合しながらコピー&ペーストでフレームに配置していきます。



ProAPPを使うと……  
**自動化**

ProAPPの「テキスト流し込み」機能を使えば、誌面レイアウト上にテキストファイルが自動的に流し込まれます。レイアウト変更があった場合でも、再度「流し込み番号自動付与」を実行することによって、再流し込みが可能になります。



ProAPPの「テキスト流し込み実行」機能を使用し、テキストファイルを流し込むと、英数字の半角化や外字・ルビ挿入などのテキスト自動変換<sup>3)</sup>が行われます。

フレームから文字が溢れた場合は、当該フレームの色(塗り)が変わるので、ひと目でわかります。

- 外字や特殊文字のチェック・修正。
- 文字溢れのチェック後、原稿の修正。

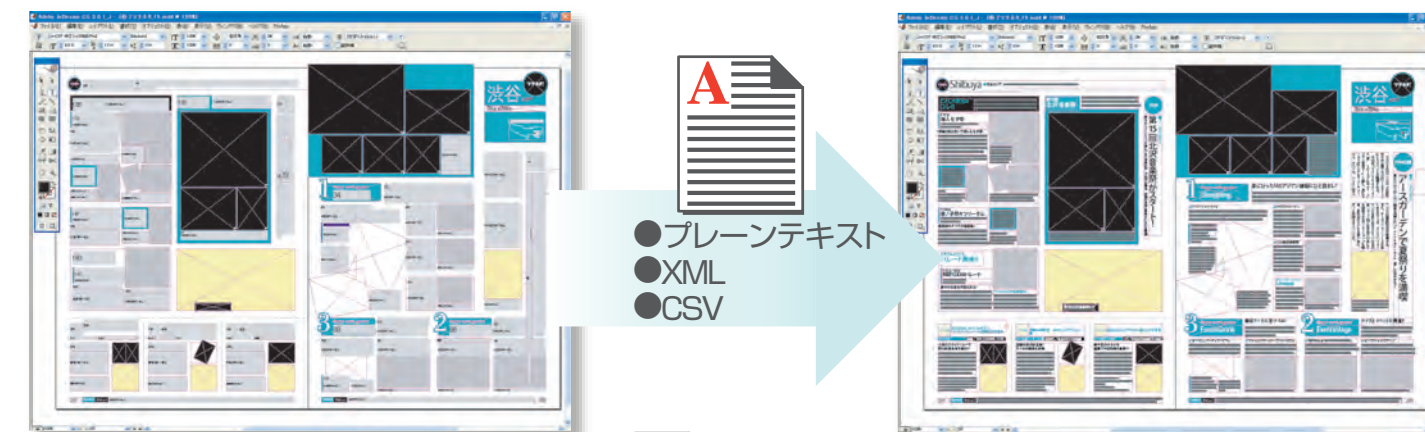
<sup>1)</sup> フレームグリッドのみ <sup>2)</sup> 流し込み番号を非表示にしている場合は印刷されません。 <sup>3)</sup> あらかじめ設定を行う必要があります。

### 機能一覧

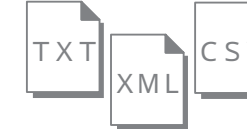
- **流し込み台紙作成機能**  
InDesign®ドキュメント上に配置されたテキストフレーム/フレームグリッドに流し込み番号を自動付与することが可能です。
- **流し込み番号表示処理切り替え**  
テキストフレーム/フレームグリッドに付与された流し込み番号の表示/非表示を切り替えます。
- **テキスト流し込み機能**  
流し込み番号の付与されたテキストフレーム/フレームグリッドに、流し込み番号情報を持つプレーンテキスト・XML・CSVを流し込むことが可能です。
- **テキスト変換機能**  
自分で定義した変換ルールに従って、流し込みテキスト内の文字列を自動的に変換できます。
- **改行自動削除**  
テキストファイルを読み込む際に、文中の改行が、自動的に削除されます。
- **文字列置換**  
定義ファイルに従って、流し込みテキストの中の文字が、自動的に別の文字に変換されます。
- **アラビア数字の文字属性変換**  
流し込みテキストの中に含まれるアラビア数字の字形や前後のアキを、組み方向や桁数に応じて自動変換できます。
- **カギカッコ文字置換・属性変換**  
流し込みテキストの中の任意の文字列を、カギカッコに置換できます。また、カギカッコの字形をCIDコードやユニコードで指定することも可能です。
- **ダブルクォーテーション文字変換**  
流し込みテキストの中の任意の文字列を、ダブルクォーテーションに置換することが可能です。また、ダブルクォーテーションの字形をCIDコードやユニコードで指定することも可能です。
- **外字変換**  
流し込みテキストの中の任意の文字列をユニコードに置換し、指定したフォント・フォントサイズ・CIDコードに変換します。
- **ルビ変換**  
流し込みテキストの中の任意の文字列をルビに変換することが可能です。
- **文字回転・前後アキ量指定**  
流し込みテキストの中の任意の文字列を指定角度に回転できるように、前後のアキ量を指定することも可能です。
- **自動半角変換**  
流し込み対象フレームに合成フォントが指定されている場合は、流し込みテキストの中の英数字が全角になっていても、自動的に半角に変換して流し込みます。
- **フレームグリッドのデフォルトを適用**  
流し込み時に、フレーム内のダミーテキストの文字指定を無視し、フレームグリッドに設定されている文字指定に従って流し込みを行ないます。
- **複数文字属性切り替え指定**  
単一のテキストフレーム/フレームグリッド内に複数の文字指定が存在している場合、流し込みテキスト内に指定切り替え記号を入れることによって、指定の切り替えを自動的に行なえます。
- **テキスト変換対象外文字指定**  
テキストフレーム/フレームグリッド上に配置された任意の文字を、残した状態でテキストを流し込むことが可能です。

## 作業負担軽減! 時間も短縮!!

# テンプレートは必要ありません。 驚異のスピードで文字組みが完了します。



レイアウトを作成し、流し込み番号自動付与機能を実行すると、ページ上のテキストフレームに、自動で流し込み番号が付与されます。



テキスト流し込み処理を実行することで、該当するテキストフレームにテキストが流し込まれ、ルールに基づいたテキスト変換を行ないます。